



前期終業式！

今日で、前期終了となります。夏休みが明けてから3週間、全国的に新型コロナウイルス感染症の拡大の中、感染症対策を講じながら、前期のまとめを行ってきました。昨日、一昨日の個人懇談会では、前期のお子様の様子を担当からお伝えさせていただきました。お忙しい中、個人懇談会にご来校いただきありがとうございました。本日、前期終了にあたって、担任から子どもたちへ「あゆみ」を渡しています。前期の終業式では、この「あゆみ」について、校長が子どもたちに次のように話をしました。

皆さん、お早うございます。今日、みなさんに担任の先生から、通知表「あゆみ」が渡されます。1年生にとっては初めての「あゆみ」になりますね。また、どの学年においても、令和3年度の初めての「あゆみ」です。

そこで、今日は「あゆみ」の意味について、わたくしの考えをお話しします。

「あゆみ」には、皆さんの学習の様子を、先生方が授業中の取組やテスト、ノート、発表などを総合的に判断して表した学力の一部が記録されています。

「あ・ゆ・み」の文字をとって、次のようなことを考えてみてはどうでしょうか。

① あゆみの「あ」・・・新しい目標を見つけること

あゆみには、前期に自分ができたことや、少し難しかったことが書かれています。それを見て、次にどんな目標を立てればいいのか、「新しい目標」を考えましょう。

② あゆみの「ゆ」・・・夢を叶える力を身につけること

高学年の人は、分かっていると思いますが、夢や目標をもつことは大切です。そして、それを叶えるために、コツコツと努力していく必要があります。自分はどんなことが得意で、どんなことが苦手で、そして、どんな力を身に付けていけばいいのかを、「あゆみ」からしっかりと読み取ってください。それが、「夢を叶える力」になります。

③あゆみの「み」・・・魅力ある自分に出会うこと

あゆみの道徳や総合の評価の欄には、担任の先生から、よく頑張ったことやしっかり考えたこと、皆さんの素晴らしいところについて書かれています。しっかりと読んで、自分自身でも気付かない「魅力ある自分」を見つけてください。

吉田松陰は、「知は行(こう)の本(もと)なり。行は知の実(じつ)たり」と言いました。

しっかり学び、皆さんが得た知識は、皆さんの立派な行動のもととなります。皆さんの正しい判断に基づく、立派な行動は深い知識と理解によって実現するものです。

1週間のお休みに何をすればよいか、しっかり考え、後期を迎えましょう。

さて、明日から10日間の秋休みに入ります。何度もお伝えするのは心苦しいところですが、19都府県で、緊急事態宣言が9月末日まで延長となっております。感染拡大地域への不要不急の外出の自粛など、感染予防をよろしくお願いたします。また、秋休みとはいえ、まだまだ暑い日が続くことも予想されますので、熱中症にもご注意ください。後期スタートの時に、子どもたちと笑顔で会えることを楽しみにしています。

前期の教育活動をふい返って



令和3年度初日、学級開き。6年生は、次の日に
行われる入学式の役割分担もしました。



入学式朝。5年生は、朝掃除。6年生は、1
年生のお世話をしました。



入学式。1年生はドキドキワクワクでした。



4月16日。最初の参観日



3年生のまち探検。学校周辺でいろいろ発見！



2年生の生活科。野菜を育てました。



5月15日運動会。力いっぱい頑張りました。



4年生の図工。のこぎりや金槌を使いました。



前期教育実習。リモートでの出会いの式。



5・6年生プール掃除を頑張りました！



コロナ対策を講じながらの水泳学習でした！



個々に掲載しているのは、前期の教育活動のほんの一部です。秋休みに、前期にどんな学習を行ったのか、お子様とぜひお話いただけたらと思います。後期もどうぞよろしくお願いいたします。